

和の光



宝塚市立西谷中学校

実り多い2学期に向けて

校長 筒井 啓介

「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した」といわれる程、厳しい暑さが続く中、2学期が始まりました。生徒たちが、元気な笑顔で登校してくれたことを嬉しく思います。

今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症の分類が見直されたことで、今まで自粛や中止されていた旅行や行事も少しずつ再開され、以前のような賑わいを見ることが増えたようです。ここ西谷地域においても、7月に「西谷ふるさと祭り」が行われ、テーマの考案や、吹奏楽部の演奏、生徒会によるじゃんけん大会など子どもたちの活躍の姿を目にすることができ、大変嬉しく思いました。子どもたちにとって「西谷ふるさと祭り」は、夏休みの最高の思い出になったことと思います。このような貴重な機会を与えていただいた関係団体の皆様と地域の皆様に厚く御礼申し上げます。

2学期は勉学の秋・スポーツの秋・芸術の秋と言われるように、何をするにも最適の時期です。本校は、9月にトライやるウィークを実施し、2年生が地域で職業体験を行います。また、10月には文化発表会で教科や学年の取り組みの展示や発表が行われます。これらの行事を通して、子どもたちの大きな成長に繋がるように、目標を明確にし、計画的に取り組んでいけるように教職員一丸となって臨みます。保護者・地域の皆様には、子どもたちの頑張る姿を見ていただき、大きな声援を送っていただくと幸いです。

さて、話が変わりますが、子どもたちのコミュニケーション能力の低下が話題になることがあります。授業の中でも自分の言葉で説明することができない、友達に自分の思いをうまく伝えることができずに喧嘩になった、などよく目にすることがあります。パソコンやスマートフォンなどの普及により、便利さやスピード感が重視され、会話やコミュニケーションが軽視されるようになったのかも知れません。元ノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんの著書の中に『「の」の字の哲学』というお話があります。言葉の語尾に「の」の字を付けてあげるだけでコミュニケーションが成立するというものです。学校から帰ってきた子どもが「今日は楽しかった」「今日はつまらなかった」とつぶやいたら、「楽しかったの」「つまらなかったの」と心にゆとりを持って相手のなげかけた言葉を受け止めてあげてください。行事の多い2学期こそ、『「の」の字の哲学』で家庭の中に会話の花を咲かせてみませんか。

■「宝塚市吹奏楽部連盟

吹奏楽発表会」に出場しました(吹奏楽部)

7月15日、川西市キセラホールにて宝塚市吹奏楽連盟の吹奏楽発表会が開催されました。コロナウイルス感染症の不安を乗り越えて、今年は初めて中学校13校、高等学校5校がホールに集まりました。本校からは部員9名と顧問3名が出場しました。会場には保護者をはじめたくさんの関係者が来場されました。本校の演奏はプログラム1番です。たくさんの聴衆を引付けて吉田先生の指揮に合わせ、会場に心地よいメロディーが響きわたりました。

Alan Irwin Menken作曲の「美女と野獣 (Beauty and the Beast)」という曲です。ディズニーの映画で有名な曲です。本校の吹奏楽部は3名の部員からスタートし、新入部員を迎えて9名になりました。日々、練習を積み上げてこんなに素晴らしい演奏ができるまで腕を磨きました。他の学校に比べると部員数も少なく、顧問のうち2名も演奏に加わっての参加ですが、本当に良く頑張ったと思います。何よりも嬉しかったのは、演奏を終えた部員と顧問の笑顔が達成感に満ちていたことです。また、この演奏を通して、「人数が少なくても、心を一つに頑張れば、何でも可能になる」ということが聴衆の皆さんに伝わったと思います。これからも益々の活躍を期待しています。



■「西谷ふるさと祭り」が開催されました

7月22日に「西谷ふるさと祭り」が開催され、450名を超える方が参加されました。様子をのぞいて見ると、子ども神輿・盆踊り・じゃんけん大会・吹奏楽部による演奏・出店などたくさんの催しがあり、参加した子ども・大人の皆さんは皆笑顔一杯でした。祭りの目標である「楽しい祭り、みんな笑顔で楽しもう!!」が達成され、地域の絆が深まったことと思います。企画・運営に当たった皆さん、地域の皆さんに感謝申し上げます。



■オンライン交流による進路学習(3年生)



7月11日に、兵庫県立伊丹西高等学校とのオンライン交流による進路学習を行いました。高校生活の様子を動画で紹介していただき、その後は中学生からの進路に関する質問に答えていただきました。普段の授業では教師が進路について説明することが多いですが、身近な先輩方から具体的な話が聞けるので、とても有意義な時間になったと思います。夏休みに向けては、「目標を持って計画的に学習すること」「学習の合間に気分転換が必要なこと」「学校見学には参加しておくこと」などたくさんのアドバイスをいただきました。伊丹西高校のみなさんどうも有難うございました。(この交流は2回目になります。引続き交流を進めていきます)

■薬物乱用防止教室を開催しました(西谷小・西谷中合同)

若者が多量の風邪薬などを摂取するオーバードーズという問題も大きな社会問題になっています。この他にも歌手や芸能人などが関連した薬物問題も後を絶たず、決して他人事ではありません。宝塚ライオンズクラブの協力で、7月19日に小・中学生合同で「薬物乱用防止教室」を開催しました。宝塚ライオンズクラブ会長で医師の中川秀幸さんから映像を交えて薬物の種類と作用、依存症のことなど丁寧に説明をしていただきました。また、後半にはプロの落語家さんに「身近にある薬物の誘惑」をテーマにお話をしていただきました。「気分が楽になる」「嫌なことが忘れられる」「勉強に集中できる」など言葉巧みに誘惑されたとき、「薬物はダメ、絶対にダメ」と断ることができるかが大きな問題です。今日お話しいただいた薬物に対する情報を正しく理解し、どのような理由があっても「薬物の乱用はダメ」と断ることができる「強い意志」を持ってください。そして、悩みや困ったことがある場合は、周りの友達や家族、先生などに必ず相談する「勇気」を持ってください。貴重な講演を実施していただいた宝塚ライオンズクラブの皆様、どうも有難うございました。



日 曜	行 事
1 金	給食開始 専門委員会 ノー部活デー
2 土	
3 日	
4 月	2年生トライやる・ウィーク ノー部活デー
5 火	2年生トライやる・ウィーク
6 水	2年生トライやる・ウィーク
7 木	2年生トライやる・ウィーク
8 金	2年生トライやる・ウィーク あいさつ運動
9 土	
10 日	
11 月	生徒朝礼 ノー部活デー
12 火	
13 水	ノー部活デー
14 木	盲導犬協会による福祉教育
15 金	
16 土	
17 日	
18 月	敬老の日
19 火	ノー部活デー
20 水	
21 木	
22 金	
23 土	秋分の日 ソフトテニス中体連新人大会
24 日	ソフトテニス中体連新人大会
25 月	ノー部活デー
26 火	1年脊柱検診
27 水	
28 木	
29 金	
30 土	ソフトテニス中体連新人大会(予備日)

<10月予定>

専門委員会(2日) 1年わくわくオーケストラ教室(4日) 看護実習生受け入れ(10日~12日)

あいさつ運動(10日) 中間考査(12日、13日) 市内英語祭(16日)

市内駅伝・ロードレース大会(21日) 文化発表会・弁当日(27日) 市内合同音楽祭(31日)